臺灣新報
本社　臺北市南門町一丁目
日刊　毎日八頁
定價　一箇月金壹圓
廣告料　行數十五圓
（原請配達）（明治廿一年五月九日第三種郵便物認可）

選入位甲高最　農林省比較審査
ゲイ精米機
帝國發明協會表彰
有功賞受領
安行最高
品質最優秀
農林省
御推奨
帝國大學
北海道
府縣農事試驗場御指定
拓務省
御用命
製造発売元　大阪市港区九條南通一丁目
典村鐵工所　電話西三八三九番

最新の
P型
パテロッド高級鳳凰筆
¥2.00
実用新案第一九三一〇六号
第一九三三〇九号

胃腸痛に
安川コロダイン

書き初めも飲み初めも
酒
花本水産

氣分まで爽やかになる
仁丹の煉の使ひ心地
ミチュー五個と新品一個と引換中
仁丹煉歯磨
廿五錢・卅五錢・五十五錢

止血
トロムボゲンブロン
本劑は凝血促進作用著明なる脾臓に肺臓組織を添加し更に顯著に奏効する多價製劑　服用容易各科に貢用せらる
内服用液劑
社會堂
店商吉友藤屋
東京・東京・東京・大阪

新年號大倍年號

發行所　東京市本郷區森川町七〇〇
振替口座東京五七〇〇
養賢堂
正價壹圓廿錢
（賞與とは五割の增加）
定價壹圓廿錢
（賞與とは三割の增加）
送料八錢

特輯欄

應用生物學界の趨勢（農林省研究所長の研究を大綱すべき必讀の大文獻）

植物形態學

植物及動物

土壤學講話

藥用植物栽培法

園藝及加工法

肥料施用法

農業及園藝

作物病害圖編

月經催進劑
ソジンメゴア
卵巣中に含有する月經促進性成分にして女子生殖器官に充血作用を呈し、胚胎膜の發育を進め其刺激により卵巣ホルモンの生産を增加し性週期を正常に復せしめ月經を促進す。
内服（錠劑）及注射として……
月經困難・月經不順・月經過少・子宮發育不全・代償性月經並に乳汁分泌障害等に適用す。

男性ホルモン（錠劑及注射液）
アンドロスチン
▲精力・體力・活動力の增强と早老防止▲

結核性熱發劑
エルボルン
流感・腸チフス及傳染性熱發の適劑
エルボルンは急劇に一時的の下熱を來し爲に強後を不良に導くが如き解熱劑とは其作用全く異なり、先づ毒素に抗し白血球を增加し間接的に而も確實に解熱し毒も病者の體力を消耗せしむることなし。（錠劑・粉末）

カモス齒磨
のみのコバタ
魚かつて出世魚の齒は特別に强く そして特別に美しいもんだ
692　藥品化粧品販賣店にあり定價十五錢

ふけと抜毛に
ヨウモトニック

ダンダンは風の妙藥
發賣元　東京・小石川區茗荷谷町大塚　信生堂藥房
代理店　大阪・東區淡路町一丁目　大木合名會社
各藥店に販賣

Morinaga
よいお菓子は健康・活躍への原動力です
ひたすら菓子報國に、世界市場への進出に明るい躍進を續ける　森永の菓子！
新春の樂しい團欒に
森永の菓子
1935
DROPS
REGISTERED TRADE MARK
森永製菓株式會社

故陸軍中將正四位勳一等功一級
大倉男爵
夫人　雨田儀
長男　大倉喜七郎
次男　大倉喜八郎
長女　大倉和子

國策審議會設置は今議會論議の中心

政府は内外の情勢よりして之が必要を力説する

【東京六日發】新聞紙法改正案、臨時議會の終了直後政府は國策審議會の大綱を發表し二十七日の閣議で内閣審議會に於て決定し去る十一月二十七日の閣議で定めた内閣審議會に内閣調査局の要綱を基礎として審議の上之が設置の件、國策審議の要旨を決定することとし目下之が組織の細目に亦つて調査立案中であるが右調査立案に當つては國策審議會に於ては國策審議會を通じて論議の中心問題となるべきものと思はれるので政府は特に審議會設置の趣旨決定を急ぎ休會明議會冒頭における岡田首相の施政方針演說の中において其の意旨を明確に述べ二月二十五日の非常時に處する岡田内閣の内閣の内閣問題に對する挨拶總論に於て國策審議會の設置に關する問題は五日吉田書記官長の説明によれば岡田首相は十一日の閣議に於て國策審議會の構成、目的、職能及び設置の理由等を決定し議會休會明に行はれる岡田首相の各議會演說に於ても首相より特に國策審議會の構成に關し意見を求め議會の意見に徹底に努力することになつた國策審議會の構成については金森法制局長官の情報で草案の起草を急いでゐるが特に調査局の專任委員を除く民間各方面より參加すべき委員及び委員は百名に上る大規模なものであるため各部門の專門家の制度等については現在苦心してゐる優秀で紀官長は首相の施政方針演說及び議會の答弁方針に關して國策審議會の答弁方針の作成を急いでゐるが之によれば政府は左の如き方針を以て臨むであらう

一、我國現下の情勢は國際情勢の變化に應じて特に内政諸問題を通じて根本的檢討を行ふ必要あると共に殊に財政と國防の調整及び發行要生の根本策樹立は一日も緩せに出來ぬ

一、政府は廣く國野の人材を網羅した恒久的審議會を設置して内閣を輔佐せしむ

一、國策審議會の目的を充分達成せしめるため輔佐機關として内閣に調査局を設け各部門に亘る專門家を網羅し常に相互的政策の檢討に當らしめる外各省割立の要者を除き國政全般の連絡統一を圖る

一、何若國策の目的を充分達成せしめるため輔佐機關として内閣に調査局を設け各部門に亘る專門家を網羅し常に相互的政策の檢討に當らしめる外各省割立の要者を除き國政全般の連絡統一を圖る

要するに政府は國策審議をもつて飽くまで政治工作の眞髓なる國策の調査研究機關とし議會對策の政策工作に於ては國策審議會の答弁方針に關して國策審議會の力強きを望むであるが國策審議會の第一義は政友會内の有力政友系を動かして政局安定議會對策工作たらざるを得ず、既に政友會方面に多大の衝動を與へてゐるので今後の成行は頗る注目されてゐる

臺灣産業調査會

豫算五萬圓、大藏省も承認

いよ〳〵設置に決定

【東京六日發】拓務當局に臺灣産業調査會の設置に關する問題は去る二日より開會された議會で近く審議を開始せらるべき軍部提案に就き目下現在の豫算は（單位千圓）

海軍	四七七、二二四
陸軍	三二五、二五九
計	七九二、四八三
今年計	五八五、〇一一
昨年計	四七九、六九三

と云ふ狀態になつて居り其中にこの外復興、土木事業費の名目に包含されてゐる事實上の軍事費は約一億圓内外に達するものと信ぜられ

九億弗の尨大な米國の軍事豫算

議會では種々論難もある

【ワシントン五日發電通】アメリカ陸海軍當局は去る二日より開會された議會で近く審議を開始せらるべき軍部提案に就き目下現在の豫算は（單位千弗）

陸軍	三二五、二五九
計	七九二、四八三
今年計	五八五、〇一一
昨年計	四七九、六九三

と云ふ狀態になつて居り其中にこの外復興、土木事業費の名目に包含されてゐる事實上の軍事費は約一億圓内外に達するものと信ぜられ

天皇陛下

御床拂仰出さる

【東京六日發】天皇陛下には去る一十八日以來輕微な御風邪氣味にて新年祭典の一部を御中止遊ばされ御靜養遊ばされてゐたが昨今全く御回復になつたので六日午前十時より御平常に復され御十日より御平常に復され給ふ旨この日鈴木侍從長、本庄侍從長、湯浅宮内相日侍從長等に上奏、御床拂の御儀を仰出でられ、陛下には七日宮中三殿に參拜遊ばされ

臺灣日日新報

政府は貴院方面の諒解工作に極力奔走

閣僚、政務官らを總動員

【東京六日發】休會明け議會を目前に控へ政府は俄に緊迫して來た二月に亘る政戰の幕は切つて落されることとなつたが政府は今後これが對策に專念することとなり八日の初閣議に於いて吉田書記官長より各省提出を豫備中の諸法案の報告を受けることとなり八日の初閣議に於いて吉田書記官長より各省提出を豫備中の諸法案の報告を受けるとともに今議會に對する見透及び對策に關し腹蔵なき意見の交換を行ふ筈である然して政府としては對政友會關係の緩和時機待ち米英に激化し難き村教授の一傷八千萬圓の追加予算に關する政府政友會の解釋上の相違、帝人事件に關する問題等の問題が傷ついたり重要法案が否決されるやうなことはない見込みである依つて政府は提案ある毎に各方面の情報を待ち寄つて對策に萬遺漏なきを期する方針であるが

一、豫算案は法案は成るべく早く提出して審議未了に終らぬやうにするは勿論例年通例切迫して諸案が貴院に到到する際を攻めること

一、豫算にかける閣僚の答弁は懇切一率を旨とし各相間の統一を計ること

等は大綱一致したやうである

各黨首を訪問諒解を求む

【東京六日發】政府では休會明議會の二日後に切迫したのでこの對策準備に乘出すこととなり先づその第一着手として岡田首相は十五日以後議會休會明までの適當の機會に鈴木政友會總裁、町田民政黨總務會長、安達國民同盟總裁を訪ひ議會に對する政府の方針並に内外の時局に對する政府の方針等に關し諒解を求めることになつた

友好的雰圍氣裡に日米兩雄が論戰

軍備均等問題を議題に

米國外交政策協議會で

【ニューヨーク五日發電合】米國外交調査協會の歓迎會なるアメリカ外交政策協議會は五日ワスターホテルの定例討論會に於て日本の軍備均等要求の問題を掲げ、我が駐米大使、前海軍軍令部長ブラット氏並に國防法案議會委員長リビー氏の三氏を招いて夫々の立場における說明を聽取した、同會は終始友好的雰圍氣裡に進められたが、日米關係の論議は火花を散らす感があつた、特に軍縮大使は起つて先づ日本の立場を說明し日本の新條約締結を貫ぬく意思が亦波に非ずして攻撃的武器の徹底的廢止、若くは縮小にある所以を明かにし

日本が極東に於ける安定勢力たる地位を擁護する事は極東平和の爲に缺く可からざる要素で、之れを以て直ちに日本を侵略國視することは當らざるも若しこれ列國は宜しく道徳的優越感を以て公平なる基礎の上に軍縮運動の途を見出し、世界平和の爲に日本と協力すべきである

と喝破し、日本の主張を説き終つて

一、日本の主張は説明されたが、これに對ならしめた、之れに對しブラット提議は主として歴史的見地を根據として飽くまで近代帝國主義の存續、現狀の根本的不變を强調して

バンフレットを引用して軍縮大使の所論を左の如く反駁した

軍備の均等は必ずしも安全感の平等を意味しない、日本は東洋の變化した例として武器の進化を擧げてゐるが、攻撃的武器と防禦的武器の相對的價値は政府條約の締結當時と何等變りはない、從つて之れに根據を置く日本の主張は同意し難いものである

と述べ、最後にリビー會長は今年

一、海軍軍縮を相當程度に發展せしめよ

一、而して海軍防備に對する英本國の分擔としてはシンガポールに强力なる艦隊を集中しシンガポールに根據を置き東洋における海軍力の强化を行ふことである

諸港灣の軍事的保全

【シンガポール五日發電通】シンガポール政黨は海峡植民地議會の軍事的保全を期するため港灣設備の整備を立法議會へ提出した所、右提案は正案を立法議會へ提出した所、右提案は正案を立法議會へ提出した所、右提案は正案

謹賀新年

本剤は皇漢醫聖東宮侍醫瞳從四位
茂田宗伯先生の御處方に上り調製
せる由緒深き名藥にして

たんせき一切、感冒
百日咳、喘息、肋膜
肺病より來る痰咳等

に苦しむ人の治療劑として効能顯著の名藥にして愛用者益々多し

茂田飴

西松茂田飴

西松茂田飴は携帯至便にして優美なる瓶入とし旅行、歌舞、集合、事務等人混中に用ひて、咽喉を保護し、呼吸器病を豫防する甘味芳香の万人向きの理想藥なり。

（全國各藥店にあり）

定價 二円五十錢

本舗 東京 麻布伊太郎

同

株式會社 大同洋紙店

本店　大阪市東區安土町二丁目卅七番地
京都支店　京都市下京區綾小路通東洞院西入
名古屋支店　名古屋市西區下園町三丁目

東京支店　東京市京橋區銀座三丁目四番地
九州支店　福岡市上西町十八番地
出張所　門司、熊本、大連、新京、天津、青島、上海、香港

合資會社 日本グラビアインキ工業所

本邦唯一のグラビアインキ製造工場

平版・凸版インキ製造

本社工場　兵庫縣尼崎市外小田村西長洲
電話尼崎九七四番

東京工場　東京市外池上町十二天一番地
電話大森一七二一番

親鸞聖人

(89)

吉川英治作

山村耕花畫

登岳篇

鳴らぬ鐘(二)

森がくると、闇の外は、夜のやうに静かった。森が去れば、祠の上に、只だ蒼の月が映す。

(蒼い、蒼い、ようと見えるか)

と、或時、比叡の峰から、京都の町を指さしていふ。

(蒼い、蒼い、ようと見えるか)

と、つぶやいた。

よく、祠の間を、聖覺が往ったり来たりしてゐる。

時には、豆き角が光たり、床下から、山鼠が、赤褐色の眼で、人の顔をのぞきあげたりする。食物が、矢くなることは、度々である。

(狐の尾に、犬の毛を挿されることは、夕方なども、めづらしくない。

(怖い)

山に、野れないうちは、聖覺は、恐ろしくて、度たびも、都の灯が恋しかった。

聖覺から。

(そんなことでは)

と、笑はれても、本能的に、恐かった。

聖覺は、又。

(世に、恐いものがあるとすれば、それは人間だ。人間に、恐いものがあるとすれば、それは自分だ。一自分の中に棲む、狐や、蛇や、聖覺には、ほんとに恐い)

と、云はれた。

(そんなのは、見えるわけはありません)

(いけない。それでは、何も見える事にはなりはしない。おまへは、世間から見えてゐる事でゐるだらう)

(なぜ)

(大海だ！一魚は、河に棲んでゐるけれど、河の大きな相は見えないのだ。一幼な、大河の聚と、果てを見極めるには、魚の眼ではいけない)

(では、何の眼ですか)

(仏の眼)

(ここは、河の中ではありませんね)

(山だ、河の外だよ)

聖覺に、何か、うつすらと、教へをうけた。

それからは、都の灯を見ても、恋しい気にはなかった。

聖覺は、又。

(世に、恐いものがあるとすれば、それは人間だ。人間に、恐いものがあるとすれば、それは自分だ。一自分の中に棲む、狐や、蛇や、聖覺には、ほんとに恐い)

と、云はれた。

(血だ、血だ、血だ)

(血だ、血だ、血だ)

(血だ、血だ、血だ)

哭くな青春

三上於菟吉

吉邨二郎畫

（90）

事務所（その一）

野山にすれば、相手のけい子が、どんな複雑な、實際的な気持になつてゐるとも気がつかず、彼は、彼自身の、官能的な、人間愛に、おもひ恥らさるを得なくなつてゐた。

そして、心が軽すきなくなつた時ほど、アルコホルを求める場合はないであらう。

彼は、手酌で、鉢子の底にゐるつた酒を、大きな湯呑物にこぼして、グイ〳〵と呷り飲げるのだつた。

「ねえ、けい子さん、君たちな性には、何處にも、家と情とが待つてゐる。そして君たちのために、その情や實を、こしらへておくのは、いつも男の役なのだが、いつだ、掩たち男性のためには、誰かが、魂の安息所や、肉體の休息所を作つておいてくれるのだ。僕たちは、自分で、駆いて、自分で、駆めの、逃げ者たちと、卵に、逃つた者とは、違つたのだ。それなのに、あいつ等、毎日々々人を苦しめやがつて——」

野山は、そんな事をくどく〳〵と並べ立てゐたが、茶碗酒が利きすぎたか、坐にたゐそうに、ころりと仰向けに倒れて、厚衾圓を枕に、又も天井を睨めつけるのだつた。

彼は、人生に對する目標と、絶望とを、まざらかさうとするやうに、顔にかかつた聲で呟ひ出した。

×　×

おれは河原の、拈れすぎ、おなじお前、拈れすぎ、どうせ二人は、この世では、花の咲かない、拈れすぎや、やさらひの場所をとり出す外はない。何とい、馬鹿な奴等ならうなあ。男といふ男は——」

野山は、とろん、こなつた眼を、暫時、けい子には向けずに、天井をみつめるやうにしてゐる。

「僕には、なる程、家族がある。いい奥がある子供もある。そこに、いつも、明るい灯が輝いてゐて、なんつて、暖つかい、子供たちの紅葉のやうな手が、僕のために、歌ひ、踊つてくれる。それなら野山、すぐにさうしたい。明るいなに、暖つたらうかいな。僕には、いつの間にか、愛する人たちの、歌声をうけるには、駆りに、駆り駆れた自分だといふことを、知つてしまつたのだ。僕はこれまで、貴と仕事、大學にして來た。事業こそ、男だけに、異へられた、すばらしい、歌だと思つて來た。だが、僕の事業は同じ——（略）小説家の（人に水鉄を取次ぎするだけではないか）と、僕は、思ひ者と、左手を、と、の間に挟まつて、一人で、骨を、能りこ、ん、だ、ま、ま、ま

ウテナ バニシングクリーム 雪印

一九三五年の
輝く美の建設へ——

新しい年
新しい希望に
新しい美しさを求めて

いつも變らぬ若肌
色白く美しく
新しい希望の
ウテナ雪印クリーム

色は——純白、雪美やう
つけたお肌も雪のやう
香は——清純、花のやう
つけたお肌も花のやう

お素顔をいきくと
おヒゲ剃りを爽やかに
お化粧を艶でやかに

ウテナクリーム

荒止めお肌の榮養に花印（脂肪性）五十五錢、一圓十錢
色白く地肌から美しくなる雪印（無脂肪）三十二錢、六十四錢
適度の脂肪を含むレモン（中性）三十錢、六十錢
美顔マッサージ用に月印（中性）五十二錢、七十五錢

ウテナ粉白粉　廿五錢、三十二錢、五十二錢

肌色……白色……オークル一號……オークル二號

郷本・京東
店商吉政保久

早大健棒を振ひ 7對2CBに連勝

高須・横山の長打光る

早大對CB戦第二回戦は11對10早大先勝の後を受け、六日午後一時四十分から生憎の風山颪で悪天候は球場島一帯を大天空風、グランド・コンディションは最悪。スタンドは満員の盛況。早大先攻、早大は新鋭水田をCBは老巧石川をマウンドに送つての熱戦。早大一塁は鶴飼がベンチに休んで太田の初出場。先攻の早大は第一回二死後武が四球に溶したのみで凡退。CBはかりやの第一打者の川が三塁間を破つて盗塁。続いたが田中一塁のとき敵堂の犠牲に計られて的川三本間に挟殺されて無点の憂き目に。二回早稲田は一死後鷲の中前安打に依つて切られた攻撃の火蓋は太田の三塁左を抜く安打、水田の二塁安打と屈例して堂々たる一点を取したが二回CBは的川遊撃失策と四球に出たチャンスに捕逸と桶木の遊撃で一点を献い同点に追ついて好試合を思はせたが早大は四回長野がストレートの四球を溶し、永澤のバントを石川一塁に大暴投して長野一塁生還により石川のコントロール乱れ、太田四球につづき二死後横山高の三塁打の連続となつて大勢四点を獲得試合の大勢を決し、六回、九回共に一点を加へたに對しCBは五回三安打を集中して一点を返したのみ七回三好四球に出でた好機に的川一塁低目の曲球に手出して遊撃。一塁失策に乗じ桶木、すかたち一好の二塁打、外野失策に乗じ九回にもチャンスなく遂に二對一のスコアーをもつて早大は第一對CB第一回戦に勝ち島都の雪辱CBをストレートに屈した熱戦。後二時四十四分。

試合經過

◇第一回（早大）高須我鶴の後佐武四球に出て小島第一球ヒットでインフィールドに出たが右飛して空間内野安打、長野高球CB的川三塁打で高須の三塁ベンチ、桶木、武田中、敵堂の三塁打、井上、後の四死、北川盗塁。

◇第二回（早大）鶴飼二塁で一死後太田四球に出て永田中飛で二死となつたが横山右中間二塁打して太田翼り高須も右飛惜しくは二塁打して横山生還佐武一塁に終つたが長野四球を入れるCB。早大敵堂退き鶴飼捕手となる。黒田中飛で二死後太田四球に出山田三振のとき二盗成つたが石川投間。

◇第五回（早大）CB山田退き田中右飛となり高田入つて三塁小島四球を選んで出て（IB今木）長野一飛の後ろ殺手術制球にかかつて二塁間に挟まれ投一一遊一一遊でタッチアウト。水澤四球に出たが盗に刺さるCB（早大佐竹小島退き高須二塁となり白川遊撃今木二塁に入る）三好遊飛で一死後的川遊撃右に出で敵堂右飛の後横木遊撃グラブを弾く安打に走者二塁となり田中中前安打して的川生還桶木一塁に止り黒田右飛に終つたが一点を返す。

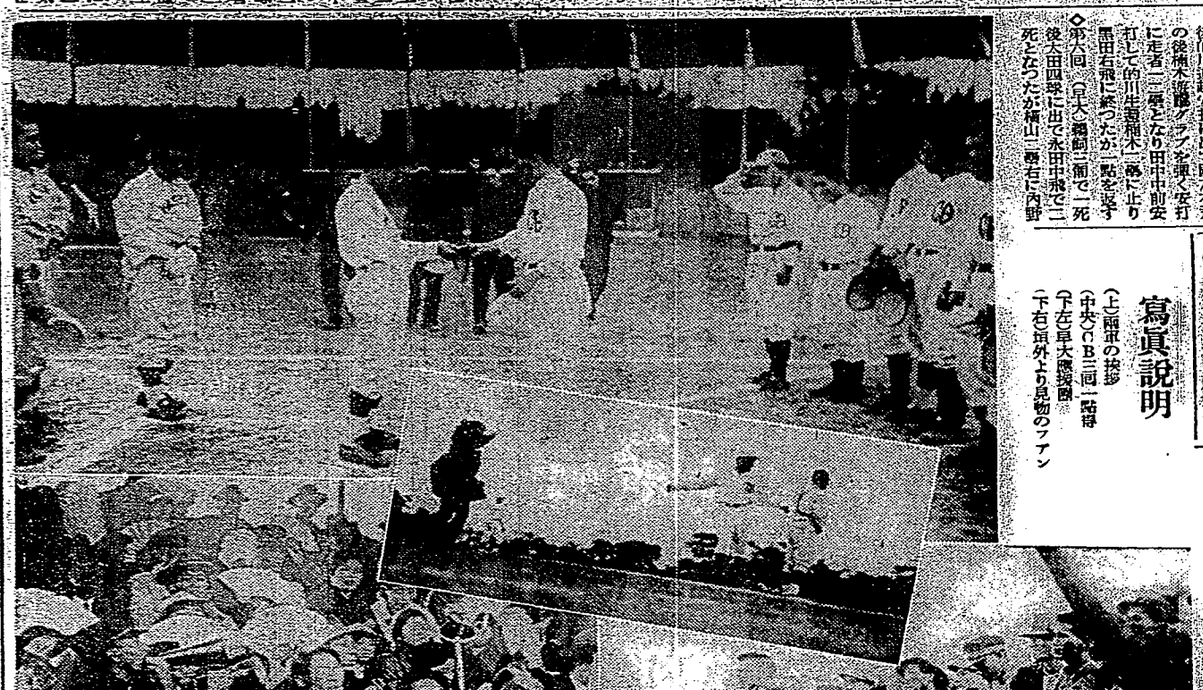
◇第六回（早大）鶴飼二塁で一死後太田四球に出で永田中飛で二死となつたが横山一塁右に内野安打し高須の中前快打は敵堂よく突込んだがグラブに当つて後逸する一塁打となり太田生還する二塁打となり太田生還横山一塁高須二塁に盗つたが白川二塁直球（CB寺田三塁悪球に生き高田投手の後石川の二塁は二ゴロ一で寺田石川併殺さる。

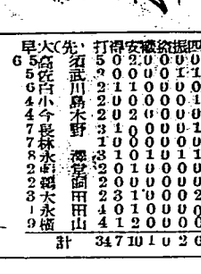
◇第七回（早大）今木三遊間安打に出たが長野の投間で封殺される。

◇第八回（早大）CB桶退き河内一塁。永田左飛横山捕邪飛高須敵前で二者退。CB田中右飛黒田捕邪飛寺田中飛で無点。

◇第九回（早大）白川遊撃右を抜く安打今木左前安打で走者一二塁となれば長野に代るPH林の三塁は今木を二塁に封殺して一死となり白川三塁し永澤一塁後方の邪飛を二塁手に捕られて二死後林の二盗を刺さんと捕手投球すれば遊撃手暴に入つて球を後逸し白川生還林その後二塁を ついて二塁手からの投球に死す（CB高田に代るPH高橋一塁）石川四球に出たが牽制球に釣出されて二塁間に挟殺され三好投間して終る。

【試合時間】一時間五十八分
【三塁打】高須　横山
【二塁打】高須
【併殺】高須—今木—太田
【暴投】敵堂





酒井海軍武官

酒井海軍武官の望遠鏡のレンズに映るのは流氷ではない、デス野球の試合であるデス、武官ヒットのある度にレンズの方向をかへる、敵味の行動を見る様に。

	打	得	安	犠	盗	振	四	球	失
早大（先）									
高須	5	0	2	0	0	0	2	0	0
佐竹	6	0	0	0	0	1	1	0	0
小島	5	1	0	0	0	0	0	0	0
今木	6	2	1	0	0	0	0	0	0
長野	4	2	2	0	0	0	0	0	0
林	4	1	1	0	0	0	0	0	0
水澤	7	0	1	0	0	0	0	0	0
白川	8	1	3	0	0	0	0	0	0
鶴飼	2	1	2	0	0	0	0	0	0
太田	3	1	1	0	0	0	0	0	0
永田	2	0	0	0	0	0	0	0	0
横山	3	1	1	0	0	0	0	0	0
計	34	7	10	0	0	2	6	7	3

	打	得	安	犠	盗	振	四	球	失
CB									
石川	4	2	2	0	0	0	1	0	0
的川	4	2	0	0	0	0	1	0	0
桶川	4	0	0	0	0	0	0	0	0
河内	4	0	1	0	0	0	0	0	0
田中	4	0	0	0	0	0	0	0	0
黒田	3	0	0	0	0	0	0	0	0
寺田	3	1	1	0	0	0	0	0	0
山田	3	1	1	0	0	0	0	0	0
高橋	3	0	0	0	0	0	0	0	0
石川	3	0	0	0	0	0	0	0	0
計	30	5	5	0	0	0	2	0	0

【試合時間】一時間五十分
【三塁打】高須　横山
【二塁打】高須
【併殺】高須—今木—太田
【暴投】敵堂

寫眞説明

（上）両軍の挨拶
（中央）CB三回一塁得
（下左）早大應援團
（下右）頂外より見物のファン

第三回の表で早大の二塁手小島君打つたがピッチャー即のゴロ
CBのピッチャー石川君投げればよいのに一塁

入川の胡、孫兩軍に撤去要求を通電

四川の將僚が協議した結果

【漢口五日發驛合】四川軍の内紛は共産軍の蔓延に依つて部内統制の自滅を失つた劉湘は四川省の時局收拾に就き中央の援助を要請し、その結果南京は遂に中央軍の四川省出を決定、既に胡宗南、孫連仲の部隊を先發入川せしめ、更に中央軍四川行營參謀團を組織し四川省に向はしめた。中央の四川收拾政策に狼狽した劉文輝、田頌堯、邵篤候の四川巡撫使、孫震、田賦委員長、劉湘、

本島重要產業之糖業問題
拓務省籌設臺灣經濟調查會
乘機降下生產費解決

拓務省。拉臺灣總督府。爲臺灣經濟自治實現。經費若干之利益相背馳。且所以臺灣外販路。必欲使之與臺灣接洽。臺灣調降下生產費。糖業低落市場。於拓務省。於調查會設置研究。關係事項。準備求今期調會協賛。爲先選調查會議重要議案。屢次研究關係事項。在拓務省之意。以砂糖問題。可謂重要產業。且受國家特惠的保護。此際必欲一舉解決之事。殊拓務省此舉。如何表揚驛。供注目。即臺灣砂糖生產費。比爪哇玖爲。失之太高。且現狀亦然。此與消費者之利益相背馳。且所以臺灣外販路。必欲使之。

幾分得在國家。混入揮發油。使生產酒精。無水酒精。使生產酒精。利之精糖會社。以此保護其利益。總之。就精糖問題之解決。將所必要。風邪氣味。特罷新年諸儀一部。專心靜養。昨今聖躬已全康復。六日午前十時。有言拂床。是日雖保日曜。鈴木侍從長。本庄武官長。湯浅宮相等。亦記名請聖安。陛下又訂七日賜裝刈前關東軍司令官拜謁。閣奏仕務。九日午前。與皇后陛下。皇太子殿下。孝宮。順宮兩內親王殿下。同幸葉山。憲陛行宮靜養。以至六十七議會再開之來二十二日頃。駕還之後。合行新年諸儀最後歌會始。議會始兩御儀。葉山之行幸。七日正式合行旨云。

聖躬康復
七日日幸葉山
皇后陛下隨駕

東京六日電。天皇陛下。舊臘二三日以來。微有風邪氣味。特罷新年諸儀一部。專心靜養。昨今聖躬已全康復。六日午前十時。有言拂床。是日雖保日曜。鈴木侍從長。本庄武官長。湯浅宮相等。亦記名請聖安。陛下又訂七日賜裝刈前關東軍司令官拜謁。閣奏仕務。九日午前。與皇后陛下。皇太子殿下。孝宮。順宮兩內親王殿下。同幸葉山。憲陛行宮靜養。以至六十七議會再開之來二十二日頃。駕還之後。合行新年諸儀最後歌會始。議會始兩御儀。葉山之行幸。七日正式合行旨云。

二林一吉年婚期前
一食檳榔變成啞子
加害者竊款逃去搜查不見

北斗郡竹塘庄九塊厝一佐々木組長。老誠御仓自。○地保恩嘉氏。弟俊穩。年二十五自一月前。到郡下二林。租地築屋。經營竹材商。去二日午後五時頃。有二三十餘歲人到其處。藉言欲買竹材。話間。其人提出檳榔相請藥接而食之。食後食如醉夢。約一時久。始醒不見其人。即搜查懷中票包。內藏現金十三圓八十四錢。亦被竊去。時言亦不成聲。意變爲啞子。幸藤稍解女子。即寫始末於手帳中。立乘自轉車。歸告其兄。兄即將手帳。並携帶往九塊厝警所對報。立電照會二林分室。問藤訂來十八日。欲去郡下大城庄渡場某氏女爲室。遭此奇禍洶可憐。現二林室。極力搜查加害者云。

督邸春宴
招待文武官民

中川總督。去五日午後六時。依例設宴於官邸。招待文武官。民間有力者。總督府評議員。外國領事及目下來臺中二貴族院議員。盛開新年宴會。大食堂會場。揚日章旗。同既歌席。奏樂聲中。歌國歌。總督發聲。三唱天皇陛下萬歲。北開宴。中川總督敍謝。寺內軍司令官代表道謝。八時過散會。

基隆消防組
初出式
表彰勤續者

基隆消防組初出式。五日午前八時半。開於公會堂下海岸。州知事代理石川警務部長。諏訪署長。中島要塞司令官。秦原市尹以下官民代表者。多數臨席。先祭國旗。遙拜宮城。式後。同既歌席。奏樂聲中。歌國歌。總督發聲。三唱天皇陛下萬歲。北開宴。中川總督敍謝。寺內軍司令官代表道謝。八時過散會。

政府籌審議會
訂十一日閣議決定
首相且求各政黨總裁諒解

東京六日電。舊臘臨時議會閉後。政府即決定國策審議大調查機關設置方針。尊於去十二月二十七日閣議。決定內閣調查局業務。於今議會再開前。首相訪各黨總裁。提出設置所豫算案。目下關其組織細目。愈爲調查立案。該審議會。想在議會。必爲貴族院。政府特早詳細決定組織。務於休會再開議會冒頭。岡田首相協議後。至遲必於十日閣議。決定官長。與岡田首相協議後。至遲必於十日閣議。決定國策審議會構成。目的。職能及設置理由等。議會休會再開前。首相訪各黨總裁。力圖實現。而內閣審議會內閣調查局之構成。急於令森法制局長官奉案。除調查局專任參事官外。民間各方面所參加嘱托及委與等。似將網羅言名。各部專門家所分。願見苦心。吉田書記官長。關首相諮政方注演說。及於議會答辯方針。亦愈奉審議會設置趣旨之案。與之並行。政府方針如左。

一、我國現下之情勢。應國際情勢變化。凡內政諸問題。特要根本的檢討。尤財政與國防之調整。及農村更生之根本策樹立。不可一日怠之。

一、政府廣羅野人材。設恒久的審議會。使之輔佐內閣。

一、又審議會之目的。必欲使之十分達成。其輔佐機關。於內閣設調查局。羅致各部專門家。使當政策檢討之任。以謀國政全般之進務統一要之。政府應力說審議會設置之。不關政治工作。自爲國策。調查諸問機關。斷然不爲政黨操縱左右。會議會之工作。實則審議會設置第一議。在動政友會內舊政友系。以爲政局安定。議會左右工作。既於政友會方面。多所衝動。今後成行。頗堪注目云。

昨年民國關稅減收
實政一億千五百萬元

上海六日電。據上海關發表。千九百三十四年度。中華關稅總收入。三億三千四百十萬元。比前年度減收五百萬元。然以關稅收入爲擔保外債中。除期限已達給款之額外。政府共際收入。不過一億千四百九十六萬六千十五元。又昨年中政府內外債償還額(對外債務)。外債及賠款。七千五百四十一萬四千三百四十七元。民國二十年棉麥借款九百八十九萬六百十五元。二十二年棉麥借款百七十一萬四千二十三元。公債償還總額一億三百二十萬元。海關庫券二千九百四十一萬五千元云。

赤尾○隊
殲滅共匪

奉天五日電。赤尾○隊三日午後。在婆潭溝子。遇約百名共匪馬賊。與之激戰。而殲滅之。於是東邊共匪。悉行殲滅云。

臺灣二聯隊
觀兵式

臺南市步兵第一聯隊陸軍始觀兵式。定八日朝九時。由青木歩戍司令官閱兵。吉本中佐指揮之下。在三分子陸軍練兵場行之。而今川知事。則檢閱學生部隊。行分列式。軍部及中等學校生參加者。第一步兵大隊。機關銃隊。在鄉軍人分會。青年訓練所員名。整隊巡游市上。

臺南市。南師範。一中。二高工。南師範。一中。二中。長老教中學。商業學院。商業專修。末廣。港公學。南門。花園兩小兩公學。南門。花園兩小。計參加約三千五百名。分第二大隊爲左右翼。一中隊爲軍旗中隊。分列式後。合參觀校生約六千名。整隊巡游市上。

米價高昂減段困難
水田難以插蔗
必分舊株方能敷用

臺灣水田面積。近因靠南桃園廳大圳通水。年々甲數增加。然八年起米穀統制法盛傳。植民地米移入多受中央政府制限。故當局與中央政府磋議。八年期起三年間。獎勵水田種植。每年增加千五百甲。八九年期有九千甲之契約。然本年一期以來。因米價暴騰。其後好況相續。地方農家。多不喜十一年期之水田蔗作。如新高帝國兩社管內。契約甲數三萬。廢止蔗作。其餘七成新植者少。當藉旱植。臺南高雄兩州下亦當藉新植旱植。不滿豫定面積。不足之分。欲分蔗頭。十一年。蔗作面積七千五百甲。不滿九千甲。而各製糖會社計。蔗面積七千五百甲。不滿時。雖不能新植。當蔗苗頭分出也。米價高貴。水田蔗雖獎勵也。

武德會支部
劍道比試

武德會臺北支部。去五日午後二時。開市內劍道有段。武德會臺北支部。去五日午後二時。開市內劍道有段。參與劍士。達六十餘名。來賓貴族院議員劍道教士大塚惟精氏。石垣警務局長。野口臺北州知事。郡學務課長。森田警務課長。大浦視學官。石黑軍醫部長等四十餘名比試。分紅白兩軍。至三時四十分告終。撮影紀念。開茶話會。至四時半散會云。

騙局翻新
以生毛脫髮水
詐取婦女金錢

大稻埕方面。自昨年來。頻有奸宄商人。或以賣藥或以行醫。無故侵入宅中。鼓其如簧之舌。騙取婦女金錢。頗富局。嚴重取締。一時絕跡。不圖最近。復有一本島人。年齡約二十七八。自稱爲某會社宣傳部員。販賣生毛水。脫髮水。以爲婦女毛髮。若以其藥水塗之。一夜之間。可以卷縮。勝電熨。火熨十倍。娓々動聽。每一小矸。售七十錢。時髮女子被其騙者。頗不乏人云。

冬山廣興失火
燒民家四棟

羅東郡冬山庄廣興三百四番地。即羅東水源地裡面。陳阿港所有家屋。去五日午前零時三十五分發火。茅葺家屋四棟。全跡焉有。發火同時。因層蓋火冲天。被迫行人發見。急報于廣興派出所。該派出所。乃用電話。轉報于羅東郡警察課。然鳴警鐘。召集壯丁團員。及消防組員。急帶喞筒出動。又驅若街助役及上岡冬山庄助役。並警察職員。亦多數赴到現場。協力消火。至午前三時半。始得告熄。聞其原因。爲火灰餘之餘火。燒及同寮內。致延燒家屋損害額。達二千二百餘圓。幸人畜皆無事云。

李問村氏畫

學童失踪
被人以車載去

嘉義郡新巷庄新巷七二林馬力之長女林氏菊。年十一。新巷公學校。四年生也。客歲二十八日。往學校不歸。家人八方查尋。杳然無踪。後聞同學生風說。謂是日午前十一時頃。有人以自轉車載菊向嘉義方面而去。父林馬力。經五日提出搜查願。於同郡警察課云。

得福圖
羅訪梅氏畫

臺北市太平町

婦人欲陷人於罪
竊人金庫投人門外
勘驗足跡方知其詐

臺南州東石郡太保庄嘉寺氏。爲視察海軍油田狀況。自前來臺。據云。來年事業豫定。因豫算猶未決定。故不得言。新規計畫。惟將現在事業。積極的進行而已。甲仙現在掘進至千六百米處。寶山進至千二百米。不久可達油層。臺灣油田。深有期待。今後必更致力。其他秋田最近亦進境。近秋田市之八橋等。視爲有望。內地一般今後當更努力也。

托保管不得人
反受告訴
將解除其權

桃園郡下八塊庄下庄子呂漳水。現年六十五。承祖先遺下田主四五甲地。因無子女悲百年後。養女不能保守。故於十年前。託其宗親呂乾搖保管。代爲賺佃收租。託保管後。呂將其不毛地一部。自栽培相思樹。至昨年末。呂將樹伐下。燒炭自用。爲乾搖所探知。以爲不受其許可。是藐視其管理權。竟公然告訴呂爲盜伐。且欺其老耄。以呂從來居住之管理內。要將呂全家逐出。後該地警官及雇小司法主任。實地檢查判明土地是呂之業。樹亦呂所種者。乃令和解。然呂此奇辱。心大不甘。且託律師解除其管理權。

歐美蒐儲中國古銅(上)

近來日本考古學界鉅子若槻田耕作。梅原末治諸氏。於中國古代彝器之學。曾有特殊之研究。濱田氏前所著之泉屋清賞。久已膾炙人口。今又梅原氏所編之洛那古銅精華。梅原氏於中國古代彝器之紋樣。究討甚深。前所爲殷墟出土白器之研究。今茲所出。乃支那古銅精華。乃其年來遊歷歐美各國之創獲。書出所有銅器。皆歐美公私諸藏庫所儲之物。梅原氏。集其所得照片墨本之屬。精印爲七巨册。琳瑯滿目。蓋是中新出古銅形制殊特者。不可累計也。書之前三册。爲商周彝器。及秦漢古銅。凡二百五十事。後二册秦漢以迄隋唐之錢鑑。凡一百六十事。其中大都年來秦。晉。河洛。間椎埋所出之物。而流落歐美諸邦者。本書所著錄之器。大都無文字。而形制殊特者爲上。他如矢彝。矢殷。周公彝諸器雖有文字。已成習見之品。此外一二七命殷。實可寶之品。皆見引於郭沫若氏之古代銘刻彙考。陳侯簋題爲嚴。石樊樓獸紋簋題爲制。尤奇特。鈕質漢制。郭氏名爲方壺。則王莽。

該器銘文契刻而成。與奇州新出陸器字體相同。而與鼎卷鉦則大相逕庭。蓋年。其文字僞刻及經見者不與焉。

氏未定器名。實二盉。足似高。注口在盉。器蓋相連。最爲別緻。六五。水禽飾鱗鱗紋彝。六六四鼎長楕形鼎。滿身變形紋。嵌珠象嵌文鼎。盉有獸頭形。一七〇。異形盉樣銅器。實一敦。一七本書所著錄之器。大都無文字。而形制殊特者爲上。他如矢彝。矢殷。周公彝諸器雖有文字。已成習見之品。此外一二七命殷。實可寶之品。皆見引於郭沫若氏之古代銘刻彙考。陳侯簋題爲嚴。石樊樓獸紋簋題爲制。尤奇特。鈕質漢制。郭氏名爲方壺。則王莽。

湖氏。年三十。自去年十二月初旬。罹腦疾。臥病在床。不圖前日。病勢逆轉。一命嗚呼。遺下妻子。聞者心傷云。

沙鹿
傷案續聞

既報大甲郡大肚庄汴子頭字寮。年五十。於去冬腦三十一。傷害同地。姦夫陳大甲郡下各地警察。去五日。爲開年始之劍柔道會。召集在郡武德殿開會。比賽結果。即劍道部。一等直轄伊志嶺巡查。二等大甲分山口巡查。三等公館早乙賴巡查。而來道部。一等直轄中塚巡查。二等警察課等直轄中塚巡查。三等日南陳巡查。以上皆有當品。至午後四時。解散。繼移會場於鹿山寺廟亭。由警察課幹部招待。盛開新年宴會。至同六時。盛會而散。

賭案召訊

已報在大甲郡沙鹿昭和製糖所宿舍內開場賭博。被當局檢舉一案。七日召賭徒陳英外十六名。到案訊問。案情如何。容後續報。

校舍工事

新築中之清水公學校校舍。清水市場前西面田間。目下工事已竹八成。不日中可竣工云。

街路消患

問題中之沙鹿街。在新竹街益昌商店前。欲改正一街路。透入頭街一節。問因有關係者。恐發異議。致一時不得進行。懸案至今。尚無有何等消息。欲新案店屋。於其間者。頗代焦急云。

詩壇

池邊鶴　鄭郁文

未向青雲路上披。偶從曲沼洗仙姿。琵琶明欸啄精神。健。太液蓮蹤骨格奇。爲愛朱冠頻映水。倦梳玉羽不棲枝。一孤且自充饑渴。萬里遙遙會有時。

○　萬華　陳流杖

鶴鷺群飛展大。歸來猷瑞到池邊。傾巢毫玉鳴聲盛。造見當陽弄影妍。落々雪松青埭時。悠々青蓮槿槿。未能仙去累休笑。長結人間韻事緣。

○　文山　張劍山

澄澄波光數點新。翠圍環繞綠天雪白如銀。翠圍環繞綠天

說小

第四回　鄉軍先攻
清溝

謝才牟能開山羅一番談論。齊日。叔父博學卓識。洵堪佩服。且曾留學外國。其妻李氏。亦能文章。過秦衛義。身體強健。如林文寺內本司。命加入。會長瓶田中祈。近藤副會長。其計畫。先動。百一十餘騎。發山砲隊義勇部。水源地六張犁。大大稻埕太平山。過飛行場。在遊蓋寮。午後。時半。在市內兒玉町東家。開新年宴會。出席約三十名。至同九時。盡歡而散云。

▲瑞芳庄方面。本月分例會。全方面。委員例會。同時併行云。

▲嘉義郡警察課。於年末武術初比試。於四日午前十時起。至午後時。在同學演武場舉行。是日來到。頗各分紅白軍。苦鬪云。

▲臺南州東石郡嘉義。八月限。日本刺。頗各分紅白軍。苦鬪云。

▲臺南州東石郡嘉義。八月限。日本刺。頗各分紅白軍。苦鬪云。

▲文山郡坪頂庄。在市內兒玉町東家。開新年宴會。出席約三十名。至同九時。盡歡而散云。

▲瑞芳庄方面。本月分例會。全方面。委員例會。同時併行云。

▲嘉義郡警察課。於年末武術初比試。於四日午前十時起。至午後時。在同學演武場舉行。是日來到。頗各分紅白軍。苦鬪云。

▲臺南州東石郡嘉義。八月限。日本刺。頗各分紅白軍。苦鬪云。

▲臺南州東石郡嘉義。八月限。日本刺。頗各分紅白軍。苦鬪云。

商況　六日

銀塊

倫敦現物一四八弗。紐育現物一五弗。

外國爲替相場

倫敦現物一四八弗。紐育現物一四八弗。

外國銀塊相場

倫敦現物一四八弗。紐育現物一四八弗。

株式　紐育株式

絲況

米棉　五十四錢安。印棉　八十二錢安。

穀肥

砂糖

玖馬

人事

▲臺北市入船町。許坤氏次男。許在君。與臺南州嘉義市。許氏。結婚。

▲臺北市。與臺南州嘉義。三女月。

▲逸冊彰化新豐警察課長。六日午後到任。

▲同屬高等主任。鹽崎安氏。

五日起三日間。州張北部。

▲林本源鹿港支部長。公學校。

▲新竹市役所。林水樹氏。令嘉林樹藩八月間。謝世。享年五十有五。現停柩在堂。

新竹

野球比賽

新竹。廳各隊對抗野球大會。去四日午後一時。起舉行。是日勸業五對會計二。稅務七對土木。五日午前九時起。滿綱比賽。稅務四。對警務B十九。十一時起警務A對勸業零。午後二時。開決勝戰。結局警務B七對勸業六。優勝被警務團所奪。至三時半解散。

開映畫會

本社以優遇讀者起見。五六日兩日間。于新竹座。開催連載小說七寶之柱喚靈。使一般讀者觀覽。異常盛況。

開協議會

新竹郡者山庄役場。爲本年度豫算。七日午前九時起。于同役場。開庄政豫算協議會。

開映畫會

豐原

建公會堂

嬰原街十年度豫算編成。略已封緘。開本年度經常豫算以外之新規事業。乃多年懸案中之嬰原公會堂建設計劃。及消防組之設置。而一般輿民最熱望之市區改正事業。即欲延於明年云。

開園遊會

嬰原郡守宗藤大陸氏。去初四日午前十一時起。在郡衙後廣庭。設模擬店五個所。招待兩課職員。及郡下各方面人士。計二百五十餘名。盛開新春園遊會。並有小學校女生徒。及臺中當貴亭藝妓數名。登臺舞蹈。唱曲助興。至午後三時餘始各盡歡而散。

消防演習

嬰原警察所。去初四日午前九時起。在貯木池邊。築一高二十尺之木板假小屋。放火燃燒。於是該所員二十餘名。各揮兵裝。執消防器。協力撲滅。以當新春消防出初演習云。

腸疫死亡

嬰原郡潭子庄。開業醫一張沼昌。年四十九。被判一案。開因該案內情。有該地保正。陳萬里遙遙會有時。

○　萬華　陳流杖

鶴鷺群飛展大。歸來猷瑞到池邊。傾巢毫玉鳴聲盛。造見當陽弄影妍。落々雪松青埭時。悠々青蓮槿槿。未能仙去累休笑。長結人間韻事緣。

○　文山　張劍山

澄澄波光數點新。翠圍環繞綠天雪白如銀。翠圍環繞綠天

鐵道省・遞信省・陸海軍御指定品
台北市北門町十二
會員會社　淡水商會